小浜市中期財政計画

《令和7~11年度》

令和7年10月 小 浜 市

【お問合せ先】 小浜市役所 財政課 電話:0770-64-6010

中期財政計画策定条件

≪ 歳入≫

市税	・個人市民税の令和7年度は定額減税終了による増加、令和8年度は、税制改正による減少を見込む。 賃上げや生産年齢人口の減少等の影響を踏まえ、令和9年度以降は、ほぼ同水準で推移すると見込む。 ・法人市民税は、物価高騰や金利上昇の影響を踏まえ、令和8年度以降は、ほぼ同水準で推移すると見込む。 ・固定資産税は、家屋新増築による増額、評価替え、時点修正による減額を見込む。 ・徴収率は現年分98.9%で試算する。
国からの譲与税等	・令和7年度以降は、交付見込額により試算する。
交付税	・普通交付税は令和7年度当初交付決定額に、人事院勧告による人件費増加分等に対する追加交付を見込む。 令和8年度以降は、国の地方財政収支の仮試算のほか、交付税措置のある公債費の増減による影響を見込む。 ・特別交付税の令和7年度以降は、過去の交付額をもとに試算する。
貯金の取崩し	・減債基金は、令和7年度以降、臨時財政対策債償還分等の取崩しのほか、若狭広域クリーンセンター整備 等にかかる負担金の公債費相当分に対応するため、一定の取崩しを見込む。
借金 (臨時財政対策債)	・臨時財政対策債の令和7年度以降の発行額は、地方財政収支の仮試算などにより、ゼロで試算する。
他会計繰入金	・令和 11 年度以降、県営産業団地の売却による特別会計からの繰入れを見込む。
その他一般財源	・国の臨時交付金(決算統計上、一般財源に分類)は、令和7年度まで見込む。 ・ふるさと納税寄附金は、令和7年度以降、各種取組みによる増加を見込む。

≪ 歳 出 ≫

人件費	・正規職員数は、令和7年度 290 人、令和8年度以降 292人で試算する。 ・令和7年度人事院勧告、今後の採用見込や定年延長制度、再任用職員、会計年度任用職員分などを見込む。
扶助費 (社会保障費)	・令和8年度以降、過去の実績・伸び率等をもとに試算する。
公債費 (借金返済)	・建設債は令和8年度以降、毎年の元金償還額を超えない範囲で借り入れることとして返済額を試算する。 ・年利は、償還年数等により1.6~2.4%で試算する。
投資的経費	・令和7年度以降、3.0億円で試算する。
物件費	・ふるさと納税寄附金の増に対する経費の増加、システム標準化対応などによる増加を見込む。
負担金 (病院・消防等)	・若狭広域クリーンセンターや広域斎場(予定)の整備・運営負担、公立小浜病院に対する負担のほか、定年 延長等による若狭消防組合に対する負担増、公営企業(下水道事業)会計に対する負担増などを見込む。
繰出金	・県営産業団地の整備にかかる負担増などを見込む。

歳入(一般財源)の見込み

(単位:百万円)

							(単位:日万円)
	—— 年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
項目		決算	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み
市税		3, 738	3, 889	3, 821	3, 771	3, 782	3, 793
	自動車重量譲与税	104	108	112	112	112	112
	地方揮発油譲与税	34	33	34	34	34	34
	森林環境譲与税	39	43	43	43	43	43
	利子割交付金	2	2	2	2	2	2
国からの	配当割交付金	35	36	36	36	36	36
譲与税等	株式等譲渡所得割交付金	46	46	46	46	46	46
אר לי אנו	地方消費税交付金	791	782	782	782	782	782
	環境性能割交付金	21	24	24	24	24	24
	法人事業税交付金	111	113	113	113	113	113
	地方特例交付金	155	23	18	18	18	18
	交通安全対策特別交付金	2	3	3	3	3	3
交付税	普通交付税	4, 841	4, 733	4, 784	4, 787	4, 793	4, 823
X 13 17.	特別交付税	820	800	800	800	800	800
県からの 支出金	核燃料税交付金	204	244	223	223	223	223
	電源立地地域対策交付金	126	119	119	119	119	119
貯金の	財政調整基金繰入金	530	636	0	0	0	0
取崩し	減債基金繰入金	45	96	108	104	104	104
借金* ¹	臨時財政対策債	26	0	0	0	0	0
他会計	繰入金	0	0	0	0	0	530
前年度繰越金(純繰越)		567	624	500	500	500	500
その他一般財源 ^{*2}		1, 073	866	809	943	1, 076	1, 076
	歳 入 合 計	13, 311	13, 220	12, 376	12, 459	12, 608	13, 180
	対前年度増減額		△ 91	△ 844	83	149	572

*1:この借金は、後年度に、返済額の100%を国からの地方交付税により手当てされるものです。

*2:その他一般財源は、国の臨時交付金、ふるさと寄附金、使用料及び手数料、財産収入等です。

*数値は、表示単位未満を四捨五入していますので、その内訳が合計額と一致しない場合があります。

歳出(一般財源ベース)の見込み

(単位:百万円)

年 度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
項目		決算	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み	決算見込み
義務的	人件費	2, 727	2, 898	2, 879	2, 908	2, 947	2, 860
	扶助費(社会保障費)	1, 239	982	863	875	897	909
経費	公債費(借金返済)	1, 478	1, 464	1, 456	1, 386	1, 450	1, 482
	小 計	5, 444	5, 344	5, 197	5, 169	5, 295	5, 251
投資的 経費	小 計	216	300	300	300	300	300
	物件費	1, 955	2, 013	2, 193	2, 248	2, 350	2, 423
	維持補修費	184	188	193	197	202	207
	負担金(病院・消防等)	2, 208	2, 375	2, 425	2, 458	2, 464	2, 548
その他	その他補助費等	556	605	475	475	475	475
行政経費	投資及び出資金・貸付金	253	303	271	266	238	201
	繰出金	1, 037	1, 049	1, 065	1, 139	1, 187	1, 233
	積立金	795	373	73	73	63	43
	小 計	6, 989	6, 907	6, 694	6, 857	6, 979	7, 131
歳 出 合 計 1		12, 648	12, 550	12, 192	12, 326	12, 574	12, 682
翌年度への繰越金		662	600	600	600	600	600
歳 出 合 計 2		13, 311	13, 150	12, 792	12, 926	13, 174	13, 282
対前年度増減額			△ 161	△ 358	134	248	108

^{*}数値は、表示単位未満を四捨五入していますので、その内訳が合計額と一致しない場合があります。

歳入・歳出(一般財源ベース)の収支および財政調整基金残高の見込み

(単位:百万円)

						(十四:日7711)
収支(歳入合計一歳出合計2)	0	69	△ 416	△ 467	△ 566	△ 102
財政調整基金(貯金)残高	2, 432	2, 165	1, 749	1, 282	716	614

小浜市中期財政計画について

- 1. 令和6年度までは、決算額を表し、令和7年度以降は、見込み額を算出しました。
- 2. 普通会計における一般財源ベースで算出していますので、総額ではありません。
- 3. 一般財源とは、小浜市が自由に使うことのできるお金のことです。
- 4. 歳入(収入)と歳出(支出)との差額については、黒字の場合は、財政調整基金(貯金)に積み立て、 赤字の場合は、その貯金を取り崩して穴埋めします。
- 5. その結果、財政調整基金(貯金)の残高により、今後の運営状況をみることができます。

財政調整基金の残高

